

大学院研究室だより

雑誌名	言語科学研究：神田外語大学大学院紀要
巻	11
ページ	95-101
発行年	2005-03
URL	http://id.nii.ac.jp/1092/00000412/

大学院研究室だより

平成 16 年度修士論文題目と執筆者氏名

英語学専攻

“An Analysis of the Tough Construction and Other Types of Adjectives”

..... 深沢 和夫

“Phrasal Verbs in English”..... 高木 かよ子

“Aspects of Hospitality:

A Comparison of Perceptions by Personnel Types and Age”..... 市川 直紀*

“Fluency: The Relation with Overall Speaking Ability”..... 菊地 麻利子*

“The Effect of Incidental Vocabulary Learning through Reading

in Japanese University Students”..... 尾池 ひとみ*

日本語学専攻

“日本語作文におけるタスクとテキストタイプの効果

－作文の言語分析と教師評価をもとにして－”..... 西 菜穂子

“初、中級中国人日本語学習者における文法能力と会話能力の相関関係”

..... 申 麗娜*

(*・・・修士研究報告)

言語科学研究第11号（2005年）

理論言語学公開レクチャーシリーズ

神田外語大学大学院言語科学研究科では、2004年度後期（9月末から12月にかけて）に、『理論言語学レクチャーシリーズ』を開催致しました。

日時：2004年9月22日(水)

講師：桑原和生氏（神田外語大学）

演題：V-to-I Movement in Japanese and Related Issues

日時：2004年10月6日(水)、10月13日(水)

講師：桑原和生氏（神田外語大学）

演題：Some Aspects of Interrogative Sentences in Japanese

日時：2004年11月6日(土)、11月20日(土)、12月4日(水)、12月11日(土)

講師：Roger Martin氏（横浜国立大学）

演題：Current Issues in Minimalist Syntax: Movement and Chains

日時：2004年11月10日(水)、12月1日(水)、12月15日(水)

講師：石居康男氏（神田外語大学）

演題：Formal Properties of Japanese: Scope and Dependency

「言語科学研究センター」(Center for Language Sciences : CLS)

平成 16 年度における CLS の主な研究活動を報告します。学外からの研究助成を受けての研究としては、学術振興会科学研究費助成金を受けて、平成 14 年度からの継続し、16 年度末で完結予定の堀場裕紀江教授を研究代表者とする『テキスト理解と学習ーテキストの言語の特徴が理解と記憶に与える効果についてー』、平成 15 年度から 3 年間の予定で継続中の木川行央教授を研究代表者とする『静岡県下「言語の島」における言語変容に関する基礎的研究』、それに加え、新しく平成 16 年度から 3 年間の予定で発足した小林美代子助教授を研究代表者とする『早期英語教育の指導者養成及び研修の実態と将来像に関する総合的研究』があります。また、今年度から科学技術振興事業 (JST) から助成を受け、5 年間の計画で、他大学との共同研究プロジェクト『言語の発達・脳の成長・言語教育に関する統合的研究』(研究代表者：萩原裕子 (東京都立大学)；神田外語大学研究チーム代表者：長谷川信子) が発足しました。『テキスト理解と学習』『早期英語教育の指導者養成および研修の実態と将来像に関する総合的研究』については、平成 16 年度研究報告書を 2005 年 3 月に刊行予定です。

また、CLS は毎年研究紀要 Scientific Approaches to Language (SAL) を公開しており、第 3 号を平成 15 年度末に刊行し、16 年度末には第 4 号が刊行予定です。

その他の研究活動として、以下の言語学および言語教育学に関するコロキウムとレクチャーを開催しました。上記のような助成金を受けた研究が活発化しており、今後も言語学および言語教育学に関する種々の研究会が予定しています。

CLS のより詳しい活動内容については、CLS のホームページ < <http://cls.kuis.ac.jp> > に、SAL 掲載論文や、報告書掲載論文、CLS コロキウム、レクチャーでの発表論文等の情報を含め、逐次更新し、公表しています。また、紀要 SAL や科学研究費報告書に関しては、在庫の許す限り、送料の負担のみで配布が可能です。上記ホームページをご参照下さい。

言語科学研究第 11 号 (2005 年)

平成 16 年度 言語科学研究センター コロキアム

<第 1 回コロキアム>

日 時：2004 年 5 月 26 日(水)

講演者：Mana Kobuchi Philip 氏

(Utrecht Institute of Linguistics / OTS, Utrecht University, 客員研究員)

演 題：Distributivity and the Japanese Floating Numeral Quantifier

<第 2 回コロキアム>

日 時：2004 年 6 月 12 日(土)

講演者：富岡 諭 氏 (University of Delaware, Assistant Professor)

演 題：Pragmatics of LF Intervention Effects:

Wh-interrogatives in Japanese and Korean

<第 3 回コロキアム>

日 時：2004 年 7 月 17 日(土)

講演者：宮川 繁 氏 (マサチューセッツ工科大学 言語哲学科 教授)

演 題：EPP and Semantically Vacuous Scrambling

※本コロキアムに先立ち、宮川先生には以下の 2 つのレクチャーをして頂いた。

2004 年 6 月 30 日(水)

A lecture on Alexiadou and Anagnostopoulou (1998)

2004 年 7 月 14 日(水)

A lecture on the first two chapters of Merchant (2001)

<第 4 回コロキアム>

日 時：2004 年 11 月 18 日(木)

講演者：高橋 将一 氏 (マサチューセッツ工科大学大学院言語哲学科)

演 題：Morphosyntax of Movement Dependencies in Haitian Creole

＜早期英語教育コロキウム＞

日 時：2005 年 2 月 12 日(土)

講演者：バトラー後藤裕子 氏（ペンシルバニア大学）

演 題：東アジアの視点から小学校英語を考える

言語科学研究第 11 号（2005 年）

平成 16 年度開講科目、担当者

修士課程

—英語学専攻・日本語学専攻—

【言語研究科目群】

授業科目	担当教員	授業科目	担当教員
言語科学研究	斎藤武生 他	英日対照言語学 (音声・音韻)	立石 浩一
英日対照言語学 (統語)	長谷川信子	英日対照言語学 (語彙・意味)	岩本 遠億
英語学研究 (統語)	長谷川信子	英語学研究 (現代英文法)	久泉 鶴雄
日本語学研究 (音声・音韻)	木川 行央	日本語学研究 (方言・日本語史)	木川 行央
日本語学研究 (統語)	岩本 遠億	社会言語学研究	サウ・ケン・ファン
日中対照言語研究	井上 優	日韓対照言語研究 (院)	浜之上 幸
日西対照言語研究	江藤 一郎		
英語学演習 A	長谷川信子/斎藤武生	英語学演習 B	斎藤 武生
日本語学演習 A	木川 行央	日本語学演習 B	岩本 遠億

【言語教育研究科目群】

言語教育学研究	堀場裕紀江	応用言語学研究	堀場裕紀江
評価法研究	小林美代子	統計処理法	渡辺 雄一
英語教育学研究	小林美代子	英語音声表現研究	原岡 笙子
英語リーディング指導研究	小林美代子	早期英語教育研究	田近 裕子
早期英語指導技術 A	田中真紀子	早期英語指導技術 B	スナ・ペーターソン
英語指導技術 A・B	スナ・ペーターソン	日本語教育学研究	堀場裕紀江
日本語教育文法研究	岩本 遠億	日本語教育教材研究	堀場裕紀江
英語教育学演習 A	スナ・ペーターソン	英語教育学演習 B	小林美代子
日本語教育学演習	堀場裕紀江		

【コミュニケーション言語文化研究科目群】

授業科目	担当教員	授業科目	担当教員
異文化コミュニケーション研究	デイト・ヒダシ	コミュニケーション理論	青沼智 / 榎本智子
スピーチ・コミュニケーション教授法	臼井 直人	日本研究	山領 健二
言語文化研究	斎藤 武生	比較文学研究	松井 佳子
談話分析研究	ハート・デシバ	英語アカデミックライティング	ケイト・アレン
英語論文ライティング	ブルース・ホートン	コミュニケーション演習	スティーブ・レヴィヨ

博士後期課程

—言語科学専攻—

言語学特論演習	長谷川信子	英語教育学特論演習	ワシム・ジョナ
英語学特論演習	斎藤 武生	日本語学特殊研究	木川 行央
言語学特殊研究	長谷川信子	言語教育学特殊研究	堀場裕紀江
英語学特殊研究	斎藤 武生	言語教育学特論演習	堀場裕紀江